

令和5年度

～ 子どもは地域で育つ
地域は子どもで結ばれる ～

おしかけふれあい塾 No.8

地域総がかいで子どもを育てる

「日本の伝統文化である浴衣の着付けを学びました」

7月4日（火）菱海中学校
3,4 校時 10:45～12:35

～ 寿藤会（着付け教室）～

菱海中学校の第2学年 21 名の生徒たちが、寿藤会のみなさんと一緒に家庭科の授業を行いました。子どもたちは日本の伝統文化の一つである浴衣の着付けに挑戦しました。ご指導いただきました寿藤会の5名のみなさん本当にありがとうございました。

初めに学習の目的を共通理解し、次に男女に分かれて浴衣の着付けについて学びました。男子と女子で着付けの方法（着物の襟の重ね方や帯の締め方など）が違うため分かれて学ぶこととしました。着付けが終わると、みんなで一緒に記念撮影をしました。最後に、浴衣のたたみ方までを学びました。浴衣は畳む上でも工夫されて作られていることがよくわかりました。生徒たちは、日頃着ることのない浴衣の着付けを悪戦苦闘しながらも楽しそうに学んでいました。



○地域の方が一つ一つ丁寧に教えてくださったお陰できれいに着付けすることができました。丈を合わせたり帯を結んだりするのがとても難しかったけど優しく指導してくださったのできれいに着ることができました。ありがとうございました。

○浴衣をあまり着る機会がなかったので、とても貴重な体験になりました。とても楽しかったです。

